

どなたでも議会を傍聴できます。
インターネットでも生中継！【庄内町議会HP>インターネット議会中継】

平成28年度町民の参画と協働事業

第3回庄内町高校生・大学生議会

～僕らの明日へ、私の主張～

開催日 平成28年11月6日(日)
開催場所 庄内町役場本庁舎 3階 議場

○午前8時50分 高校生・大学生議員へ議員任命書の交付

○午前9時00分 開会 一般質問

高校生、大学生6人が町当局に対し質問します。一人の持ち時間は、質問・答弁を含めて20分以内を目安とし、時間内であれば再質問は何回でもできるものとします。

い から し ゆう
五 十 嵐 勇 議員 (庄内総合高校2年 酒田市出身)

【町内施設の改修について】

以前総合体育館を利用したが、照明が暗く備品も古いものだった。八幡スポーツ公園が完成し、施設一帯の利用者が増加していくことから、備品を新しいものに交換し、利用者が快適に過ごせる環境整備を図ってはどうか。

すず き しょう ご
鈴 木 翔 牙 議員 (庄内総合高校2年 秋田県潟上市出身)

【学生の進学支援について】

家庭の経済的事情により、全国の大学生の半数以上が貸与型の奨学金を活用しているが、近年の雇用環境の悪化等により、卒業後に返還ができず滞納する学生の増加が社会問題となっている。

庄内町では、育英資金の貸与を行っているが、条件が厳しく利用できる家庭は限られている。保護者の経済的事情が、子どもの教育格差にならないよう支援の幅を広げるべきだと思うが、いかがか。

もり もと りょう が 森 本 涼 雅 議員（庄内総合高校2年 酒田市出身）

【観光振興について】

町内には多くの観光スポットがあり、HPやパンフレット等の資料で情報発信をすることは大切だが、地元の人に魅力が十分理解されていないように思う。今後更に観光の振興を図るためには、町民を巻き込むことが大切である。例えば、町民向けのガイド養成講座を開き、町民にツアーガイドになってもらうなど考えられないか。

えの もと たく む 榎 本 拓 夢 議員（庄内総合高校2年 庄内町出身）

【街路灯の整備について】

クラッセから廿六木踏切までの町道について、夜間はとても暗く不審者情報もあるため通学時に不安を感じるという声があがっている。暗い道を一人で通っているときに犯罪に巻き込まれる事件が多発していることもあり、電灯を整備し、地域の治安改善に努めていただきたいが、いかがか。

わた なべ ゆう き 渡 部 雄 生 議員（東北公益文科大学4年 三川町出身）

【教育における組織体制の強化について】

昨今、全国の小学校、中学校及び高等学校でいじめ問題が取り沙汰されている。庄内町においても、この問題に対して取り組んでおり、今年度県から派遣されたSSW（スクールソーシャルワーカー）については、相談件数も多いと聞いている。今後も需要が高まると考えられることから、来年度も継続すべきと考えるが、庄内町への派遣は1年間とされている。

そこで、設置してからの相談回数や内容、効果等からSSWの必要性について精査し、県へ継続派遣の要望を出してはどうか。また、庄内町単独の設置についてはどのように考えているか。

まる やま さ おり 丸 山 沙 織 議員（東北公益文科大学4年 鶴岡市出身）

【企業誘致と持続可能な地域の創出について】

庄内町においても人口減少と高齢化が進行し、2050年には人口が11,932人まで減少すると推計されている。人口減少の一端は、仕事が少ないために若者が関東圏に流出していることにあり、今後新たな仕事の創出や雇用の拡大が必須となっている。

他自治体の事例として、徳島県の神山町や美波町では古民家や遊休施設を活用した場所を選ばない雇用の創出を推進しているが、庄内町でも企業の誘致や町内からの技術発信を進め、町の一部をオフィス街として整備すれば、町内で働きたい若者が増えると思われるが、いかがか。

○正 午 閉会予定